



●Contents●

01(表紙) ありがとう 温泉幼稚園!!

～(旧温泉幼稚園)

02~05 施政方針

08~09 平成29年度 重点施策

12 温泉幼稚園特集

広報はぐね

平成29年 **4** 月号
2017 April No. 706



平成29年度 施政方針

町政運営に対する基本的な考え方

平成28年度末をもって終了する第5次総合計画の期間中には、東日本大震災をはじめとする大規模災害の発生、人口減少と高齢化の加速、外国人観光客の増加などの、さまざまな環境の変化がありました。加えて、本町におきましては、財政問題、火

山活動の活発化など、未だかつてない課題にも直面しております。

平成29年度におきましては、そのような課題を整理して、その解決に向けて町一丸となつて取り組むべき指針として策定した「第6次総合計画」の着実な実施を基本とするものであります。

また、国や県の制度の効果的な活用にも努めながら、第6次

総合計画のスタートの年であり、ます平成29年度予算においては、特に重点的に取り組むべき事項を次のとおりとして、予算配分を図りました。

一つ目、『インバウンド観光の推進』であります。

日本人観光客にとって箱根が憧れの観光地であり続けることを基本コンセプトとしながらも、さらに世界に開かれた観光地として発展していく必要があります。

そこで、オーストラリアへのセールスプロモーションと、ファミトリップを実施するほか、政府がビザの発給条件緩和を加速させるベトナムにつきましては、セールスプロモーションに加えてベトナム語による箱根を紹介する冊子を作成し、PRしてまいります。

観光地を経営する組織であるDMOにつきましては、町観光協会を基盤とした箱根版DMOの設立に向けて、支援してまいります。

以上のようなインバウンド観光に対する取組の推進により、従来からの入込客数2,000万人、宿泊客数500万人に加え、外国人観光客数200万人を新たな目標として掲げ、民間事業者の協力もいただきながら究極の目標であります「外国人

が安心して一人歩きできる観光地箱根」の実現を目指してまいります。

二つ目、『人口減少対策の推進』であります。

昨年11月に日経BP社が取りまとめた「シティブランド・ランキング」住んでみたい自治体編において、本町は全市町村1,718自治体のうち、第19位に選ばれました。このような層へアピールしていくために、定住や子育てのための各種施策をまとめた冊子を新たに作成して活用するほか、「住みたいまち箱根」のPRに努めてまいります。

また、20歳代、30歳代にターゲットを絞った住宅取得助成や家賃補助、第2子以降が誕生された家庭に対する誕生祝い金の支給などを引き続き実施するほか、私自身が公約として掲げておりました第2子以降の認定子ども園、幼稚園、保育所保育料の無料化を4月よりスタートします。

三つ目、『防災減災対策』であります。

大涌谷園地は安全対策体制を継続していくとともに、全面開放を早期に進めていかなければなりません。過去の事象から見て、大涌谷での火山活動は数年

おきに活発になることが予想されますので、経費負担も含めた持続可能な防災対応について、大涌谷園地に関わるすべての人たちが議論してまいりたいと考えております。

また、国道1号、138号、県道75号は、災害発生時には緊急輸送道路として重要な役割を担うこととなります。そこで緊急輸送道路沿道建築物耐震化に対する補助事業を創設して、有事の際に地域の孤立防止に備える取組を新たに進めます。

主要な施策と取組事項

「第6次総合計画前期基本計画」における6つの基本目標の体系に基づき、説明します。

(1)「皆が支えあう、誰もが元氣なまちづくり」

〈健康づくり関連施策〉

小田原医師会箱根班の協力のもと、休日急患当番医制度を引き続き実施するほか、町内医療機関の医療水準向上を目的とした医療機器等の購入に対する補助や利子補給を実施して、地域医療体制の確立とわかりつけ医の推進を図ってまいります。

また、「健康・福祉フェスティバル」において、若年層へのがん検診を普及・啓発するための無料乳がん検診を開催するなどの新たな取組を進め、国が定める目標値であるがん検診の受診率50%、特定健康診査の受診率60%を目指してまいります。

さらには、県における未病を改善する取組とも連動することにより、健康寿命の延伸に向けた取組を積極的に進めます。

〈子育て支援関連施策〉

4つの新たな取組を進め、子育てをサポートする体制の充実を図ってまいります。

1点目は、産後ケア事業です。産後に母親の子育てが軌道に乗るまでの期間において、母親に寄り添った日常生活のサポートが可能な産後ケアの専門家であるドゥーラを派遣する事業で、県内初の取組となります。

2点目は、電子母子手帳「はこねっこ手帳」のサービスの導入です。この取組は、県が実施するマイMEIBYOカルテに登録後、子どもの成長記録や予防接種などの管理が容易になることのほか、本町の子育て関連情報をスマートフォン等で手軽に確認することができるメリットがあります。

3点目は、放課後子ども教室



〈地域福祉関連施策〉

町社会福祉協議会については、引き続き必要な財政支援を行うほか、民生委員・児童委員、自治会、ボランティアといった方々による地域の支え合いにより、安心していきいきと暮らすことができる地域福祉の構築を図ります。

〈高齢者福祉・介護関連施策〉

「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」をスタートさせるとともに、地域包括支援センターの運営を強化するなど、在宅医療と介護事業の連携を引き続き進めてまいります。

認知症による徘徊高齢者への新たな取組として、小型GPS発信機を導入して、利用の促進を図るとともに、認知症に関する啓発用パンフレットを作成して、PRに努めてまいります。

さらに、介護関連事業所の従事者確保につきましては、介護従事者等支援事業を新たに立ち上げ、人材の確保や育成に努めてまいります。

〈障がい者福祉関連施策〉

障がい者差別の解消に向けた取組を進めるとともに、在宅の重度の障がい者に対するタクシーの利用券や自動車燃料費への助成事業、また、施設等への通所費助成などを引き続き行い、

障がいのある人もない人も住み慣れた地域でその人らしく自立し、安心して暮らし、いきいきと参加できるまちの実現に向け、取り組んでまいります。

〈社会保険関係施策〉

国民健康保険につきましては、厳しい財政運営が続いておりませんが、歳出削減を図るとともに、一般会計からも必要な繰入を行うなど、保険料を引き上げることのないよう予算編成を行いました。

この国民健康保険制度につきましては、平成30年4月からは、県が保険財政運営の責任主体となる新たな制度へと移行します。業務の効率化、共通化の推進といった、広域化のメリットが活かせるよう準備を進めてまいります。

(2)「未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり」

〈学校教育関連施策〉

平成27年度より取り組んでおります「園・小・中一貫教育」において、分離型一貫教育の完成度を更に上げてまいります。

学校図書の計画的な充実に加え、ICTを活用した教育の積極的な推進に向けたハードを整備するとともに、観光とジオパークの情報をデジタル化したソ



家庭教育の重要性について普及啓発を図るとともに、地域行事等への積極的な親子参加を促してまいります。

国史跡箱根旧街道の保護対策

につつましては、適切な保存管理や活用を図るための計画を、今後3年をかけて策定してまいります。また、国選択・県指定「箱根の湯立獅子舞」については、調査事業を実施いたします。

スポーツ関連施策につきましては、例年実施している箱根路森林浴ウォークに合わせて、箱根ランフェス2017を民間企業と連携して開催するほか、ニーススポーツを通じた生涯スポーツの推進を図ってまいります。

〈男女共同参画・国際交流関連施策〉

長時間労働などが社会問題化している中で、改めて男女共同参画やワーク・ライフ・バランスの重要性を意識した講演会の開催を予定しております。

国際交流関連施策につきましては、ニュージーランドのタウポとの姉妹提携30周年、町国際交流協会も設立30周年となりますことから親善訪問団を受け入れ、交流を深めてまいりたいと考えております。

また、オリンピック・パラリンピック関連につきましては、「SKYプロジェクト」により、ホストタウンとして登録しましたエリトリア国やブータン王国の選手や関係者との交流を通じて、オリンピックムーブメント

を広げていきたいと考えております。

〈3〉誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

〈道路等関連施策〉

仙石原地内の仙1号線や強羅地内の宮17号線、元箱根地内の箱1号線といった主要町道の整備を引き続き実施するとともに、舗装打替工事にも新たに着手します。

また、町道に架かる橋梁の点検や長寿命化修繕を行うための設計を行うなど安全・安心な道路環境の確保に努めてまいります。

仙石原浄水センター南側に存する農道につきまして、生活道路としての現状も踏まえまして整備をしてまいります。

小田原箱根道路山崎オフランプ接続道路については、国土交通省とともに整備を進め、早期に供用してまいります。また、県が進めております南足柄市と箱根町を連絡する、通称南箱道路の整備工事に引き続き協力してまいります。

〈住環境関連施策〉

仙石原公園内に子どもから高齢者までが一緒に楽しみながら健康づくりに繋がる遊具の設置を進めてまいります。

空き家対策につきましては総合的かつ計画的に実施するための基本計画を策定してまいります。

観光街路灯につきましては、維持管理を行う自治会等に対する補助を引き続き実施するほか、LED化への移行について、具体化に向けた調査を進めてまいります。

さらに地籍調査につきましては、平成30年度より本格的着手に向け、準備を進めてまいります。

町営住宅で空き室募集を行わない住宅につきましては、住み替えを誘導してまいります。

〈生活環境関連施策〉

有害鳥獣対策につきましては、捕獲に従事する人材を育成するとともに、銃器による捕獲や捕獲用わなの増設を図り、被害の軽減を図ってまいります。

また、「サル」につきましては、引き続き群れの監視や追い払いを行ってまいります。

環境美化等につきましては、環境保全や清掃等環境美化活動を推進するとともに、不法投棄防止のための監視やパトロールを引き続き実施してまいります。

〈上下水道事業関連施策〉

上下水道関連施策につきましては、設備の更新及び老朽管の布

設替えを行い、安全な水道水の安定供給を行います。また、今後10年間の経営戦略等を定める「新水道ビジョン」を策定してまいります。

下水道関連施策につきましては、処理場、ポンプ場の長寿命化計画に基づく実施設計に着手するとともに、使用し続けている比較的小規模な設備について、整備工事を集中的に行い、施設の安定稼働を図ります。

さらに、「ストックマネジメント計画」の策定及び「下水道アクションプラン」を策定し、下水道未普及地域の解消を目指してまいります。

〈4〉基本目標4「環境にやさしく、安全・安心なまちづくり」

〈循環型社会形成関連施策〉

剪定枝を粉砕のうえ活性炭へリサイクルし、最終的にごみ焼却の際に使用するダイオキシン類吸着剤として活用し、ごみ減量化と資源の循環を促進します。

「事業系一般廃棄物の収集体制の見直し」と「環境センターごみ持込料金の改定」につきましては4月から実施してまいります。

ですが、事業者が生ごみ処理機器を購入した場合に購入費の一部を補助する制度を新たに創設して、事業者によるごみ減量へ

の取組を促進してまいります。また、清掃第1プラントの焼却炉については、大規模な補修工事により延命を図ってまいります。

〈自然環境・景観保全関連施策〉

地下水の保全対策につきましては、水源かん養などの公益機能保全を目的に、町有林や私有林の整備を引き続き進めてまいります。

景観関連施策につきましては、芦ノ湖の景観を保持するため、ボートの処分費用について補助を行うとともに、所有者不明のボートについては、県による適正な処理に協力してまいります。また、エアコン室外機等を対象とした修景補助制度を創設して、景観保全活動を進めてまいります。



〈防災対策関連施策〉

防災行政無線につきましては、デジタル波への切り替えに向けた実施設計等を行い、腐食等の老朽化が著しい屋外子局鋼管柱については取替工事を実施してまいります。

備蓄食料の更新にあたりましては、従来のアルファ米に加えて、水が不要なレトルト米の備蓄を進めてまいります。

民間建物の耐震化の促進に関する取組につきましては、引き続き木造住宅の耐震診断や耐震改修、耐震シェルターの設置補助などを行います。

また、耐震改修促進法の一部改正に伴う大規模建築物の耐震診断に基づき耐震改修を行うホテル・旅館等に対して、引き続き補助を行ってまいります。

〈消防・救急関連施策〉

仙石原分遣所及び第3分団第1部の消防車両について更新するとともに、水難救助艇の更新や、第9分団詰所の補修工事、湯本山崎地内への消火栓の新設を実施します。

また、救急救命士の養成を行うことや湯本分署の高規格救急車の更新を行うなど、高度な救急医療体制を維持してまいります。



〈5〉基本目標5「癒しと文化を提供する観光産業づくり」

〈観光関連施策〉

国際観光地箱根の方向性を示す行動指針であるHOT21観光プランは、見直しを進めてまいります。

誘客宣伝につきましては、観光ポスターを刷新するほか、箱びたクーポンによる特別誘客を引き続き実施してまいります。

宿泊寄木会館について利用実態に合わせた改修を行うほか、仙石原地内の温湯について、調査等を実施いたします。

森のふれあい館を中心に森林セラピーツアーの実施や九頭龍ロードの整備なども進め、森林セラピーを新たな観光コンテンツとして構築してまいります。

〈箱根ジオパーク関連施策〉

昨年9月に南足柄市を新たな区域に加えて日本ジオパークの再認定をいただきました。

日本ジオパークネットワークに協力した全国研修会を当地で開催して、関係自治体とともに活動を盛り上げていくほか、箱根を語れる、箱根を誇りに思える人材の育成にも努めてまいります。

〈産業振興関連施策〉

本町の芸妓文化を、本来の「お座敷」にて割引価格で体験できる「古典芸能体験クーポン」を販売し、古典芸能の認知拡大やブランドの向上を図る取組を新たに展開してまいります。

〈6〉基本目標6「行政の効率的経営と官民協働体制の強化」

〈協働のまちづくりの推進〉

第6次総合計画、まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略につきましては年度毎の進行状況の管理を広く公表するとともに、必要に応じて審議会を開催して、意見を求めていくことにより、町民主体のまちづ

くりを進めてまいります。

また、住民自治の基であります自治会活動に対しましては、その活動や運営について支援します。

行政情報の提供につきましては、町ホームページの充実を図るとともに、移住や定住に関する情報発信について、SNSを活用した情報発信を行ってまいります。

〈計画的な行政運営関連施策〉

「箱根町行政財政改革アクションプラン」につきましては、改めて「箱根町行政財政改革有識者会議」を立ち上げ、改定作業を進めるとともに、本有識者会議につきましては、「箱根町行政財政運営を考える町民会議」とともに、今後の財源確保策についても併せてご意見を伺い、検討を進めてまいります。

公共施設再編のモデル事業として宮ノ下地区の公共施設複合化に向けた基本計画の策定を進めるほか、旧後山子育て支援住宅の解体について地方債を活用して進めてまいります。

また、医療費助成制度と健康管理システムの電算処理を新たに神奈川県町村情報システム共同事業組合の共同事業に加えるなど、事務処理の一層の効率化を進めてまいります。

むすび

現在、大平台地区において、ゴミ出しや買い物支援といった日常生活に不便さを感じる高齢者などを、地域住民が新しい公共の担い手として支える「生活支援ボランティア」の設立準備が、自治会や社会福祉協議会を中心に進んでいると伺っています。

こうした住民相互の助け合いが再興することにより、町民主体の協働のまちづくりへと繋がっていくものと期待しているところであります。

また、全国各地の箱根ファンが再興することにより、町民主体の協働のまちづくりへと繋がっていくものと期待しているところであります。

我が箱根町は、町民のみならず、箱根を愛する多くの皆さまに支えられているという、他の市町村には無い、大きな強みがあります。

町民の力と行政の力、そして箱根を愛する皆さまの力を加えて、箱根町らしい、他には例を見ない協働のまちづくりを進め、「やすらぎとおもてなしのあふれる町―箱根」を皆さまと共に創り上げてまいりたいと考えております。

環境整備を進めます。

など、引き続き安全で快適な環境を整備を進めます。

は、有害鳥獣対策の強化を図る

行います。環境関連施策として

各種防災・減災のための施策を

活動などの大規模な災害に備え、

組みます。また、大地震や火山

空き家活用や定住化促進に取り

後ケア事業を新たに行うほか、

として、産後の母親を支援する産

「人口減少・少子化対策」と

【歳入】

町税は、火山活動沈静化による経済情勢を踏まえ、町税全体で6,300万円の増を見込んでいます。使用料及び手数料は、受益者負担の適正化の観点から一部の料金を見直し、4億2,850万円を確保しました。

【歳入・歳出】

予算総額

平成29年度一般会計予算の総額は89億9,800万円となり、前年度より3億6,300万円の減額となりました。

公債費 8億9,100万円
(前年度増減額 △7,200万円)

町債（借入金）を返済するお金

土木費 7億9,910万円
(前年度増減額 △3,859万円)

道路、公園整備、住宅管理などに使うお金

- ・橋りょう長寿命化改修事業
- ・芦ノ湖周辺環境整備事業

観光費 4億7,655万円
(前年度増減額 246万円)

町の観光宣伝として開催する事業や産業振興などに使うお金

- ・インバウンド観光推進事業
- ・DMO設立準備補助事業
- ・経営安定緊急融資事業

議会費 1億2,075万円
(前年度増減額 709万円)

議会運営のために使うお金

農林水産業費 1億1,504万円
(前年度増減額 △1,426万円)

農林業や水産業の振興のために使うお金

- ・豊かな森林づくり事業
- ・有害鳥獣対策事業

その他 2,003万円
(前年度増減額 0円)

災害復旧費、予備費など

総務費 17億4,336万円
(前年度増減額 △5,018万円)

町の事務・庁舎管理、選挙など町の総括的な事務に使うお金

- ・大涌谷火山対策事業
- ・住みたいまち箱根推進事業
- ・空き家対策事業

民生費 16億6,431万円
(前年度増減額 △5億9,846万円)

福祉サービス、各種医療の助成など福祉全般に使うお金

- ・老人生きがい対策事業
- ・放課後児童健全育成事業
- ・介護従事者等支援事業

衛生費 13億1,642万円
(前年度増減額 2億2,141万円)

保健衛生、ごみ処理、環境保全など衛生的な生活のために使うお金

- ・斎場事務広域化推進事業
- ・産後ケア事業
- ・ごみ減量化・再利用推進事業

消防費 9億5,768万円
(前年度増減額 7,786万円)

消防・救急活動、防火水槽や消火栓の設置などに使うお金

- ・救急業務高度化推進事業
- ・消防水利等整備事業
- ・地震等災害対応資機材整備事業

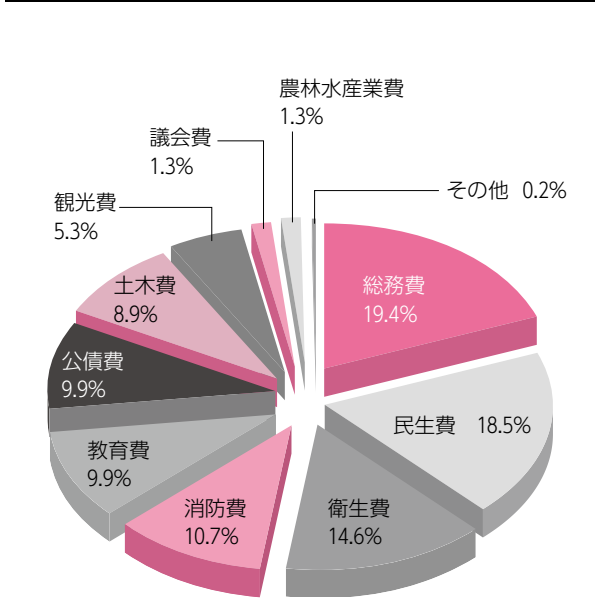
教育費 8億9,376万円
(前年度増減額 △404万円)

幼稚園、小・中学校の運営、文化財保護など教育全般に使うお金

- ・ICT活用教育推進事業
- ・公民館整備事業
- ・箱根関連整備事業

特別会計予算 59億6,900万円	一般会計予算			
	会計名	当初予算額	前年度増減額	増減率
前年度増減額 △1億4,620万円 増減率 △2.4%	特 別 会 計	53億390万円	△2,800万円	△0.5%
	国民健康保険	19億3,300万円	2,100万円	1.1%
	後期高齢者医療	3億4,110万円	1,450万円	4.4%
	介護保険	12億5,800万円	5,600万円	4.7%
	4 財産区	480万円	△950万円	△66.4%
	温泉	1億5,800万円	1,700万円	12.1%
	育英奨学金	2,700万円	△300万円	△10.0%
	下水道事業	15億8,200万円	△1億2,400万円	△7.3%
	水 道 事 業 会 計	6億6,510万円	△1億1,820万円	△15.1%

歳 出



予算総額149億6,700万円

一般会計 89億9,800万円
特別会計 59億6,900万円

前年度増減額 △5億920万円（増減率△3.3%）

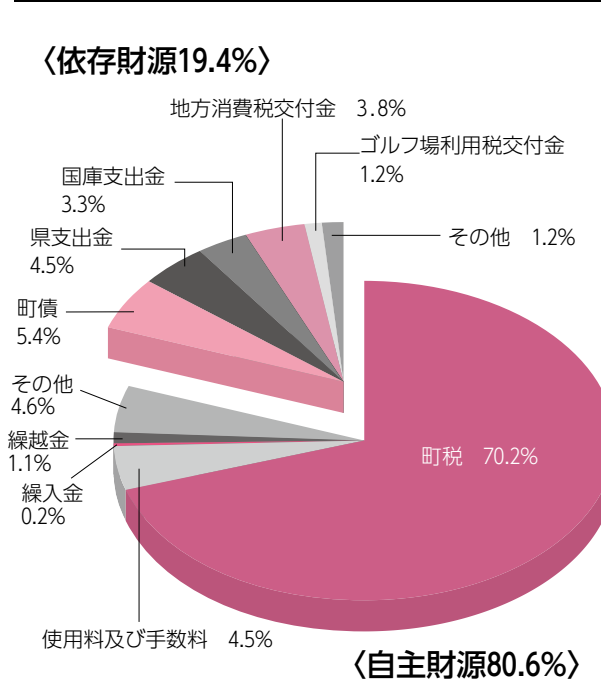
【概要】人口減少と高齢化の加速、外国人観光客の増加など、さまざまな社会環境の変化によって、箱根町の財政状況は年々厳しさを増しています。

このような中、改めて経費の削減を進めながら、真に必要な住民サービスを追求するとともに、早急に取り組むべき課題に対して、重点的に財源を配分するように努めます。

特に本年度は、今後10年間の道標となる第6次総合計画のスタートの年であることや、行財政改革アクションプランの着実な実行が必要であることなどに留意し、中長期的に持続可能な町政運営を意識して、予算編成を行いました。

外国人観光客の増加や、ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催などに即し、インバウンド観光の推進に注力します。箱根版DMOの設立への支援、観光インフラ整備などを行うことで、さらに活気あふれるまちづくりに繋げていきます。

歳 入



【自主財源80.6%】

町税 70.2%

国庫支出金 3.3%

県支出金 4.5%

町債 5.4%

その他 4.6%

繰越金 1.1%

繰入金 0.2%

使用料及び手数料 4.5%

【依存財源19.4%】

地方消費税交付金 3.8%

ゴルフ場利用税交付金 1.2%

その他 1.2%

●町税の内訳		
税 目	予算額	前年度増減額
固 定 資 産 税	44億5,850万円	510万円
町 民 税	9億6,290万円	820万円
入 湯 税	6億9,940万円	4,410万円
町 た ば こ 税	1億6,700万円	370万円
軽 自 動 車 税	2,520万円	190万円
合 計	63億1,300万円	6,300万円

自主財源 (80.6%)		
	予算額	前年度増減額
町税	72億5,486万円	1億3,345万円
(町に納められる税金)	63億1,300万円	6,300万円
使用料及び手数料	4億286万円	626万円
(施設の利用料や住民票などの交付手数料として支払われるお金)		
繰入金	2,242万円	△962万円
(基金の取り崩しにより繰り入れるお金)		
繰越金	1億円	8,000万円
(前年度から繰り越されるお金)		
その他	4億1,658万円	△620万円
(財産収入、分担金および負担金、寄付金など)		

依存財源 (19.4%)		
	予算額	前年度増減額
町債	17億4,314万円	△4億9,645万円
(国や県、金融機関から借り入れるお金)	4億8,290万円	△3億720万円
県支出金	4億605万円	△3,820万円
(事業など特定の目的の財源として県から交付されるお金)		
国庫支出金	2億9,569万円	△9,975万円
(事業など特定の目的の財源として国から交付されるお金)		
地方消費税交付金	3億3,800万円	△4,100万円
(地方消費税として徴収し、町の人口割合などに応じて国から交付されるお金)		
ゴルフ場利用税交付金	1億1,000万円	0円
(県に納められたゴルフ場利用税からゴルフ場のある町に交付されるお金)		
その他	1億1,050万円	△1,030万円
(地方譲与税、自動車取得税交付金、地方特例交付金など)		

平成29年度 6つの基本目標 重点事業

重点事業の総額

7億6,389万円

平成29年度からスタートします箱根町第6次総合計画では、将来像「やすらぎとおもてなしのあふれる町一箱根」の実現に向け、6つの基本目標のもとに各種施策を展開します。

1

皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

1,980万円

町民が年齢や性別、障がいのあるなしに関わらず住み慣れた地域で安心して生活できるよう、福祉や医療のサービス提供とともに地域住民による支えあいの活動を支援することを目指します。

○介護従事者等支援事業（173万円）

介護従事者の初任者研修経費の一部を助成するほか、温泉地箱根で介護に従事する特典として、民間の温泉入浴施設が無料で利用できる利用券を配布し、介護人材の確保や育成を図る。

○産後ケア事業（31万円）

産後間もない母親へ、日常生活のサポートが可能な産後ケアの専門家であるドゥーラを派遣し、子育て世帯の安心感を醸成し育児能力の向上を図る。

○放課後子ども教室運営事業（67万円）

湯本小学校において、放課後に安心して遊び学べる場の提供を行う。

○認知症見守り支援事業（19万円）

徘徊高齢者の速やかな発見につながる小型GPS発信機を導入するほか、認知症に関する啓発用パンフレットを作成する。

○健康づくり推進事業（258万円）

健康福祉フェスティバルにおいて、若年層を対象とした無料乳がん検診を実施するなど。

○仙石原公園整備事業（1,000万円）

少子高齢化の進展に対応した健康遊具を設置する。

○＜介護保険特別会計＞ 介護予防普及啓発事業（432万円）

新しい総合事業の開始に併せ、一般介護予防事業の一環として65歳以上の高齢者を対象とし、地域に自主活動グループを育成するとともに、介護予防の大切さを啓発する。



2

未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

5,394万円

箱根に愛着を持ち、未来を拓く人材を育てるとともに、学んだことを地域で活かし、自己の能力を最大限発揮することができる社会づくり、人権を尊重し、交流によってお互いに高めあう社会づくりを進めることを目指します。

○生きた英語教育事業（547万円）

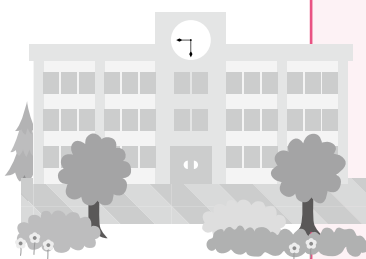
○箱根教育推進事業 ICT活用教育推進事業（2,132万円）

箱根ミニマム、箱根ハートフルプログラムなどを実施するほか、新たに観光とジオパークの学習ソフトを作成し、タブレットPCなどを導入して活用を図る。

○小学校校舎等整備事業（2,130万円）

○箱根湯立獅子舞調査事業（200万円）

○国際親善交流事業（385万円）



3

誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

2億999万円

道路や住宅環境の整備、環境衛生の推進などにより、箱根に住みたいと思える環境づくりを目指します。

○道路整備事業（町道仙1号線ほか、計9路線）

（1億1,920万円）

○空き家対策事業（350万円）

今後の空き家対策の指針となる基本計画を策定する。

○有害鳥獣対策事業（519万円）

○＜水道事業会計＞ 水道ビジョン、経営戦略策定委託

（1,430万円）

現計画の期間が満了となることから、水道を取りまく環境の変化に相応した、今後10年間の経営戦略等を定める「新水道ビジョン」を策定する。

○＜下水道事業特別会計＞ ストックマネジメント計画策定

（6,780万円）

下水道施設全体を一体として捉え、リスク評価、優先順位、改革方針等を考慮した「ストックマネジメント計画」を策定する。

4

環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

2億5,278万円

町の財産である自然環境を大切に、環境負荷の少ない循環型社会の形成、事故や災害に迅速に対応できる安全なまちづくりを目指します。

○ごみ減量化・再利用推進事業（1億2,983万円）

○芦ノ湖周辺環境整備事業（312万円）

富士山を写す明鏡芦ノ湖の景観を保持するため、貸しボートを営む事業者を対象にボートの処分費用について補助を行う。

○緊急輸送道路沿道建築物耐震化補助事業（707万円）

町内緊急輸送道路である国道1号、138号、県道75号の沿道建築物の耐震化に対する補助を行う。

○消防車両整備事業 救急業務高度化推進事業

（9,487万円）

○大涌谷火山対策事業（1,789万円）

5

癒しと文化を提供する観光産業づくり

6,095万円

多くの人々に安らぎとおいをもたらし、伝統文化や歴史が感じられ、世界から目標とされる国際観光地づくりを進めることにより、観光産業の更なる発展につなげることを目指します。

インバウンド観光推進事業（1,985万円）

○箱根ファン創出事業（1,870万円）

宿泊補助キャンペーンのほか、古典芸能体験クーポンを発券し、箱根芸妓ブランドの向上を図る。

○HOT21観光プラン策定事業

（410万円）

○誘客宣伝事業（1,698万円）

○箱根ジオパーク推進事業（132万円）

6

行政の効率的経営と官民協働体制の強化

1億6,643万円

限られた行政資源を効率的・効果的かつ計画的に配分しながら、健全な行財政運営を行っていくとともに、協働のまちづくりを更に進めることを目指します。

○ふるさと納税促進事業

（1億1,097万円）

○斎場事務広域化推進事業（4,796万円）

○宮ノ下地区公共施設利活用事業

（750万円）



ごみの減量化、資源化および適正な処理のさらなる推進と受益者負担の適正化を図るため、4月1日から「事業系一般廃棄物の収集体制の見直し」と「環境センターごみ持込料金の改定」を行います。

変更点

- ・環境センターへの燃せるごみの持ち込みは、1キログラムあたり10円の手数料がかかります。
- ・事業者が排出するごみは、原則として町内各地域のごみステーションに出すことはできません。

ごみの持ち込みと事業系ごみについて

町議会議員選挙のお知らせ

9月29日任期満了による町議会議員選挙を次のとおり執行します。

告示日 9月19日(火)
投票日 9月24日(日)

照会先 町選挙管理委員会
☎85—7111(内線337)

春の全国交通安全運動

4月6日(木)～15日(土)は春の全国交通安全運動実施期間です！「安全は心と時間のゆとりから」

「新入学児童・園児を交通事故から守ろう」

車やバイク・自転車運転する時は、交通事故防止のため、次のことを守りましょう。

- 運転中、イヤホンをして音楽を聴いたり、スマートフォンなどを操作しない。
- 後部座席を含めた全ての座席でシートベルトを着用し、チャイルドシートは正しく装着する。
- 飲酒運転は絶対にしない。歩行者は、歩き慣れた道であっても、まわりの安全確認を行うようにしましょう。また、夜間外出する時には反射材を身に付けましょう。

4月10日(月)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。



第2子以降の保育料無料化がスタートします。

平成29年4月から認定こども園、幼稚園、保育所に通う第2子以降の保育料が無料になります。

【対象】箱根町内に住民登録がある第2子以降の園児

○第1子の年齢は問いません。

○保護者の所得に制限は設けません。

○第1子が町外に転出している場合等でも対象となります。

【申請】第1子が町外に転出している場合など、対象となる園児が第2子以降であることの確認が必要な場合は、戸籍抄本などの証明書が必要です。箱根町内に第1子の住民登録がある場合、手続きを行う必要はありません。

※延長保育の利用料金は、無料化の対象外ですので、注意してください。

照会先 子育て支援課 ☎85—9595



平成28年度箱根町教育委員会表彰

箱根町の教育に貢献のあった個人および団体並びに他の模範と認められる方を表彰し、教育の振興を図ることを目的としています。

今回表彰された方とその功績は、次のとおりです。(敬称略)

◎高畠 和之(宮城野) 永年にわたり、青少年指導員として青少年の健全育成に貢献した功績

◎鈴木 フミ子(仙石原) 俳句の指導を通じ、社会教育団体の育成および町民の教養の向上に寄与した功績

◎下田 秀道(小田原市) 篆刻の指導を通じ、社会教育団体の育成および町民の教養の向上に寄与した功績

予防接種のお知らせ

風しんワクチン

風しんは、春先から初夏にかけて感染者が増加します。生まれてくる赤ちゃんを先天性風しん症候群から守るためにも、流行前に予防しましょう。

【対象】誕生日が平成7年4月1日以前で、町に住民登録があり、これまでに風しんにかかったことのない方(既に助成を受けた方、風しん予防接種を2回済ませた方を除く)

高齢者肺炎球菌ワクチン

年齢により接種できる年度が、平成30年度まで限定されています。今年度対象となる方には、4月上旬に「オレンジ色」の接種券を送付します。

【対象】町に住民登録があり、平成30年3月31日現在で、次のいずれかに該当する方(※過去に接種した方を除く)

- 65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳
- 60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障がいがある方(身体障害者手帳1級相当)

接種回数 1回
自己負担額 3,000円

口を自指す日です。

一人ひとりが、交通ルールを守り交通事故を未然に防ぎましょう。

平成29年度はり・きゅう・マッサージサビース券の交付について

健康増進のため70歳以上の方に、はり・きゅう・マッサージサビース券を交付します。

町が委託する治療院または医療機関で利用できます。

利用できる治療院などの一覧は、サビース券交付時に同封します。

【対象者】平成30年3月31日までに70歳以上になる方

交付枚数 年間1人3枚

有効期限 平成30年3月31日

助成額 1枚につき1,500円(医療機関は1,620円)

申込方法 直接または電話、郵便で申し込んでください。

申込・照会先 福祉課 ☎85—7790

郷土資料館・文化財のボランティア募集

博物館活動または文化財や、その保護活動に興味・関心のある方、ボランティアとして活動しませんか。

町の組織の一部が変わります!

【組織の見直し】

町民に分かりやすい組織を目指して、表のとおり組織の一部を分割または再編し、あわせて課・係の名称も変更します。

3月までの課・係名など		⇒	4月からの課・係名など	
総務防災課	防犯交通係		総務防災課	町民係 庶務係
健康福祉課		⇒	福祉課	
保険年金課		⇒	保険健康課	
都市整備課	道路管理係	⇒	都市整備課	道路管理係 道路工務係
	生活環境係	⇒		環境政策係 美化保全係
環境課	美化係	⇒	環境課	美化保全係
生涯学習課	生涯学習係 体育振興係	⇒	生涯学習課	生涯学習体育係

※表に掲げた以外の部・課などについては、変更はありません。

照会先 企画課企画調整係 ☎85—9560

老人クラブに加入しませんか

老人クラブは主に60歳以上の方が自主的に集まり、社会奉仕や地域の担い手としての活動をしています。また、健康寿命の延伸を目指し、各種スポーツやレクリエーションなどの活動を通じて交流や親睦を深めています。

照会先 さくら館 ☎85—0800

臨時福祉給付金(経済対策分)のお知らせ

臨時福祉給付金とは

消費税率の引上げによる影響を緩和するため、所得の低い方々に対して、制度的な対応(軽減税率の導入)を行うまでの間、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給するものです。

給付対象者

・平成28年度臨時福祉給付金(3千円)の支給対象者(平成28年度分の町民税(均等割)が課税されない方)

ただし、ご自身を扶養している方が課税される場合、生活保護制度の被保護者となっている場合などは対象外です。

給付額

給付対象者1人につき

申請手続 対象の方には申請書を発送していますが、申請日を過ぎると給付金を受給することができなくなりますので、早めに申請してください。

申請期限 6月30日(金)まで

照会先 福祉課 ☎85—7790



新年度も始まり、新たな気持ちでこの4月を迎えた方、花粉症でまだまだ辛い日々を送る方なども多いですが、春の陽気の気持ち良いこの時期に、はこジ郎は豊臣秀吉と小田原北条氏の小田原合戦の拠点となった「石垣山一夜城」を訪れました。

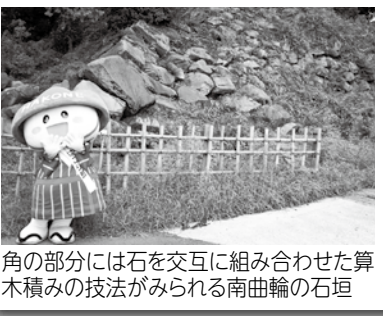
照会先 企画課 ☎85－9560

先月号では小田原城を紹介したけど、今回はその難攻不落の小田原城を落とすために豊臣秀吉が拠点として築城した石垣山一夜城に行ったから紹介するね。当時の東日本の城は石垣を用いず、関東ローム層を掘りぬいた空堀と土塁の城郭だったという話は覚えているかな？そのような中で秀吉が築城した石垣山一夜城が“東国初の総石垣の城郭”だったんだよ！

天正18年(1590)4月6日に箱根湯本の早雲寺に本陣を構えた秀吉は、小田原城を見下ろす笠懸山に築城を指示したんだ。早雲寺は北条五代の菩提寺という北条家にとっては大切な場所だし、小田原城からわずか2km程の場所に城をつくってしまふなど、秀吉は相手方の士気を下げる心理戦が上手だったんだね！秀吉の手紙の内容から、5月14日頃には石垣が完成し、6月26日には本陣を早雲寺から移したらしいんだ。城が完成した際に周囲の木々を切り、一晩で完成させたように見せたから一夜城と呼ばれるようになったんだって。3か月弱でお城を完成させてしまうなんて秀吉の力はすごいなあー！

石垣山は箱根外輪山にあるから、その溶岩を利用して石垣をつくっているんだよ。溶岩の転石などを加工せずにはそのままの状態で積み重ねる野面積みという工法で、近江（今の滋賀県）あたりから穴太衆という石工を連れてきて築いたんだって。見どころとしては、水が湧き出る谷地形を利用して、四方を石垣で囲んで底の部分に井戸をつくった「井戸曲輪」があるよ。秀吉が合戦中に小田原まで呼び寄せた淀君がここの水を化粧に使ったといわれており、「淀君の化粧井戸」とも呼ばれているんだって。当時の石垣が度重なる大地震にも耐えてその姿を残しており、当時の技術を知る貴重な場所なんだよ。秀吉は諸大名には女房衆を呼び寄せるように指示し、さらに千利休などの茶人を同行させ、茶会も開いたんだって。天下人がやることは大胆だねー！

関東各地の支城が次々と開城・落城するなか、天下の陰の箱根をも越え、当時の上方の技術を駆使した城が目の前に築かれるなど秀吉の巧みな戦術により小田原北条方は戦意を喪失、氏政・氏直父子はこれ以上の戦いは無益と考え、開城・降伏を決断したんだ。一夜城にこんな歴史的意義があったなんてオイラ知らなかったな。さ〜て、次はどこに行こうかな〜？



角の部分には石を交互に組み合わせた算木積みの技法がみられる南曲輪の石垣

箱根ジオミュージアム
リニューアルのお知らせ

箱根ジオミュージアムは、4月1日からリニューアルします。大涌谷周辺の模型や箱根火山の形成史のパネルなど、箱根のことがわかる展示を充実します。また、多くの観光客に入館していただけるように観覧料を100円にします。町民は無料です。ので気軽に越してください。

照会先 箱根ジオミュージアム ☎83―8140

**指定管理者が
決まりました**

町有施設の管理運営に民間事業者のノウハウなどを活用し、質の高いサービスを提供するために、指定管理者制度を導入した施設運営を行っています。今回、八丁駐車場について、管理運営を行う候補者を募集し審査した結果、次のとおり指定管理者を決定しました。

なお、指定管理者の詳細は、町ホームページにも掲載しています。

施設名 八丁駐車場
指定管理者 元箱根観光協会
指定期間 平成29年4月1日～

平成30年3月31日（1年間）
照会先 財務課 ☎85―9563

緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断費を補助します。

大地震の発生時に、緊急車両の通行、救急活動人員や災害支援物資などの輸送を行う大動脈となる緊急輸送道路の機能を確保するために、沿道建築物の倒壊による道路閉塞を防ぐことが大変重要です。

この緊急輸送道路となる沿道建築物の耐震化を図るため、最初のステップとなる耐震診断に要する経費の一部を補助します。町民はもとより、観光される方の生命を守り、迅速な災害復旧・災害復興のため、建築物を所有される皆さまのご理解とご協力をお願いします。

緊急輸送道路 国道1号、国道138号、県道75号
補助金 耐震診断に要する経費の3分の2（上限240万円）
※詳細は、ホームページを確認していただくか、問い合わせください。

照会先 都市整備課 ☎85―9566

平成30年3月31日（1年間）
照会先 財務課 ☎85―9563

緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断費を補助します。

大地震の発生時に、緊急車両の通行、救急活動人員や災害支援物資などの輸送を行う大動脈となる緊急輸送道路の機能を確保するために、沿道建築物の倒壊による道路閉塞を防ぐことが大変重要です。

この緊急輸送道路となる沿道建築物の耐震化を図るため、最初のステップとなる耐震診断に要する経費の一部を補助します。町民はもとより、観光される方の生命を守り、迅速な災害復旧・災害復興のため、建築物を所有される皆さまのご理解とご協力をお願いします。

緊急輸送道路 国道1号、国道138号、県道75号
補助金 耐震診断に要する経費の3分の2（上限240万円）
※詳細は、ホームページを確認していただくか、問い合わせください。

照会先 都市整備課 ☎85―9566

**プレママ・パパ
（出産育児）教室**

日時 4月26日(水)
13時30分～16時
場所 さくら館
内容 お産や母乳育児についての話、赤ちゃんの沐浴実習
対象 これから母親、父親になる方
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン
申込方法 4月19日(水)までに電話で申し込んでください。
申込・照会先 子育て支援課 ☎85―9595

**ヘルスメイト養成講座
受講生募集**

食生活について学びませんか。食育推進活動に興味がある方を募集します。

講座修了者の多くは、町食生活改善推進員として活躍しています。

受講期間 5月～11月（全8回）
場所 小田原保健福祉事務所（小田原市荻窪350―1）ほか
内容 食生活改善や食育、運動などに関する講義および実習
対象 町内在住で継続的に受講できる方
定員 3人（申込順）

受講料 2,000円（教材費）
修了証書 7回以上出席した方に交付します。
申込期間 4月14日(金)までに直接または電話で申し込んでください。
申込・照会先 さくら館 ☎85―0800

公共下水道への接続のお願い

公共下水道の使用可能区域（宮城野・強羅・二ノ平・小涌谷・仙石原・箱根・元箱根の各一部）に住む方で、公共下水道に未接続の場合は、公共下水道への接続をお願いします。

下水道への切替工事は、必ず町の指定工事店へ依頼してください。

また、工事が始まる前に申請書を提出し、町の確認を得てから工事を開始してください。

なお、公共下水道への接続工事に要した費用について、要件を満たす場合には補助金や貸付金の制度があります。

公共下水道の使用可能区域や町の指定工事店、補助金や貸付金の制度の利用方法など、詳細については問い合わせてください。

照会先 上下水道温泉課 ☎85―9567

箱根町『園・小・中学校一貫教育（分離型）』

箱根町『園・小・中学校一貫教育（分離型）』の取り組みを紹介します。

各園・小・中学校では、4つの柱「保育」・「知育」・「徳育」・「体育」に沿って、教育活動を進めるとともに、各園・小・中学校の実態に応じた特色ある園・学校づくりを推進しています。

平成29年度は、次の二つのプロジェクトに、特に力を入れていきます。

★観光学習推進プロジェクト

ICT（情報通信技術）を活用した教育の導入を図り、教育的効果が図られるよう研究していきます。

小・中学校の教員にタブレットを配備するとともに、各教室に大型ディスプレイを整備していきます。更に、町の基幹である観光とジオパークの情報をデジタル化したコンテンツを作成して、児童・生徒の主体的な学びを行います。

今後、児童・生徒にもタブレットを配備していく予定です。

★箱根英語教育推進プロジェクト

平成32年度から小学校に英語の授業が入ります。3・4年生では外国語活動において、「英語に慣れ親しむ」学習の必修化、5・6年生では、英語が教科となり、評価されていきます。町では、国際観光地として、英語の重要性を鑑み、小・中学校の英語教育に力を入れていきます。

中学校の英語科教員が、小学校の英語学習内容の研究や授業を行っています。

中学校では、以前からプロジェクト学習で、外国人へのインタビューや観光ガイドを実施してきましたが、更に今年度は、実際に外国人に接する前に、外国人講師による英語のコミュニケーションの能力向上を図る「ワールドカフェ※」を実施していきます。

※“カフェ”にいるようなリラックスした雰囲気の中、参加者が少人数に分かれたテーブルで自由に英語の対話を行い、時々他のテーブルとメンバーをシャッフルしながら、話し合いを発展させていくこと。

《4園・3小・1中の教育目標の統一》
箱根教育の合言葉
『箱根を愛し かしく やさしく たくましく』

外国人講師による生きた英語授業（箱根中学校）



平成30年3月31日（1年間）
照会先 財務課 ☎85―9563

緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断費を補助します。

大地震の発生時に、緊急車両の通行、救急活動人員や災害支援物資などの輸送を行う大動脈となる緊急輸送道路の機能を確保するために、沿道建築物の倒壊による道路閉塞を防ぐことが大変重要です。

この緊急輸送道路となる沿道建築物の耐震化を図るため、最初のステップとなる耐震診断に要する経費の一部を補助します。町民はもとより、観光される方の生命を守り、迅速な災害復旧・災害復興のため、建築物を所有される皆さまのご理解とご協力をお願いします。

緊急輸送道路 国道1号、国道138号、県道75号
補助金 耐震診断に要する経費の3分の2（上限240万円）
※詳細は、ホームページを確認していただくか、問い合わせください。

照会先 都市整備課 ☎85―9566

町職員人事異動

(4月1日付)

◎は昇格

【部長級】

◎福祉部長 Ⅱ片倉建（議会事務局局長）●教育次長 Ⅱ内田恭司（福祉部長）

【課長級】

●企画観光部観光課長 Ⅱ石川憲一（教育委員会学校教育課長）●総務部総務防災課長・箱根町選挙管理委員会書記長（併任）・監査委員書記長（併任）Ⅱ小野英敏（総務部総務防災課長・箱根町選挙管理委員会書記長（併任））●総務部財務課検査専任課長 Ⅱ千賀昭英（環境整備部都市整備課副課長）●総務部税務

課長 Ⅱ杉本匡（福祉部保険年

金課長）●福祉部福祉課長 Ⅱ

岩田修一（消防本部次長）●

福祉部保険健康課長 Ⅱ勝俣雅

幸（総務部税務課長）●環境

整備部上下水道温泉課長 Ⅱ座

間毅（総務部財務課検査専任

課長）●議会事務局局長 Ⅱ八木

美栄子（福祉部健康福祉課長）

●教育委員会学校教育課長 Ⅱ

安藤正博（教育委員会生涯学

習課長）●教育委員会生涯学

習課長 Ⅱ秋山智徳（企画観光

部観光課長）●消防本部次長

兼消防総務課長事務取扱 Ⅱ落

合靖（消防本部消防総務課長）

●消防署長 Ⅱ関田和明（消防

署湯本分署長）●消防署湯本

分署長 Ⅱ石村隆史（消防署警

備第2課副課長）

【3月31日付定年退職者】

●川口将明（教育次長）●勝

俣祐一（環境整備部上下水道

温泉課長）●鈴木直幸（消防

署長）●芳澤恵美子（会計課

主幹兼会計係長事務取扱）●

水野良子（福祉部健康福祉課

技幹）●葛屋政人（消防署警

備第2課長）●佐藤実（消防

署湯本分署副分署長）●勝俣

雄一（消防署警備第2課箱根

分遣所長兼第2係長事務取

扱）●隅田光代（教育委員会

学校教育課箱根の森小学校主

査）●石橋光江（教育委員会

学校教育課湯本小学校給食調

理員）●後藤しん（教育委員

会学校教育課仙石原小学校給

食調理員）

善意の寄付

〈交通安全対策推進事業〉

◎箱根ライオンズクラブ（会長

高橋 正美）様

新入学児童・新入園児用黄色

い交通安全帽子120個

〈子ども基金〉

◎匿名 3万円

〈箱根町資源保全基金（トラスト）〉

◎くちなしの花の会（代表 廣

枝三千ル、大沼静子）様 5,000円

東日本大震災・熊本地震災害義援金の受付期間延長

東日本大震災・熊本地震災害義援金の受付期間を、平成30年3月31日(出まで延長します。

役場本庁、出張所をはじめ町立公共施設16か所に募金箱を設置し、預かった義援金は日本赤十字社を通じて被災地に届けていますので、引き続き温かい支援をお願いします。

受付状況 3月21日現在
東日本大震災義援金 87,609,911円です。
熊本地震災害義援金 1,293,059円です。
照会先 福祉課 ☎85－7790

スポーツカレンダー（4月）

※日程は変更になる場合があります。
※来月の予定も一部掲載していますが、詳細は次号で確認してください。

日	月	火	水	木	金	土
						1
						こども・幼児水泳教室(A)
2	3	4	5	6	7	8
こども・幼児水泳教室(B)	休館日	おとな水中運動教室			おとな水泳教室	こども・幼児水泳教室(A)
9	10	11	12	13	14	15
こども・幼児水泳教室(B)	休館日		おとな水泳教室	出張体操教室①		こども・幼児水泳教室(A)
16	17	18	19	20	21	22
こども・幼児水泳教室(B)	休館日	おとな水中運動教室出張体操教室②			おとな水泳教室	こども・幼児水泳教室(A)
23	24	25	26	27	28	29
こども・幼児水泳教室(B)	休館日	出張体操教室③	おとな水泳教室	出張体操教室④		
30	5/1	2	3	4	5	6
	休館日		おとな水泳教室			こども・幼児水泳教室(A)

【さくら館温水プール水泳教室】

◎おとな水中運動教室／おとな水泳教室

実施時間 14時～15時／18時30分～19時30分

対 象 大人（中学生以上）

受講料 1回券700円、フリーパス2,000円、10回券7,000円

◎こども・幼児水泳教室

実施時間 (A)こども：10時～11時、幼児：13時～14時

(B)こども：13時～14時、幼児：10時～11時

対 象 こども：小学生、幼児：3歳～未就学児（要オムツ離れ）

受講料 1回券400円、フリーパス1,000円、10回券4,000円

◎共通

持ち物 水着、水泳帽、タオルなど遊泳に必要なもの

入場料 大人300円、中学生以下100円

（障がいのある方、未就学児は無料）

参加方法 開始時間の10分前までにプール受付に集合してください。

※受講者多数により参加できない場合があります。

その他 プールの利用時間は9時～20時です。

（入館は19時30分まで）

照会先 さくら館 ☎85－0800

【出張体操教室】

①社会教育センター軽スポーツ室

10：00～11：30 14：00～15：30

②仙石原文化センター和室

10：00～11：30 14：00～15：30

③さくら館機能訓練室

10：00～11：30 14：00～15：30

④郷土資料館学習室

14：00～15：30 18：30～20：00

対 象 16歳以上

講 師 (株)東京体育機器 荻原氏

内 容 ヘルシー体操（軽運動とストレッチを合わせ

た体に優しい体操です）

持ち物 運動のできる服装、タオル、室内運動靴

※室内運動靴は、仙石原文化センターと郷土資料館学

習室では必要ありません。

※郷土資料館学習室は外用運動靴でお越しください。

参加方法 参加費は無料です。会場にて講師に直接声

をかけてください。

照会先 教育委員会生涯学習課 ☎85－7601

赤ちゃん誕生（誕生証書2月発行分）

関口 大翔ちゃん	1/27	貴 義 さん	元箱根
内田 滯ちゃん	2/6	慎 也 さん	湯 本
露木 一凜ちゃん	2/17	奨 さん	元箱根
黒川 桜ちゃん	2/25	淳 さん	仙石原

おくやみ（2/19～3/18受付分）

阿部 町子さん	2/23	69歳	仙 石 原
杉山 きよさん	3/1	92歳	宮 城 野
田中 鶴世さん	3/3	105歳	宮 城 野
押田ルイ子さん	3/4	92歳	湯本茶屋
勝俣 正二さん	3/13	82歳	小 涌 谷
田中 隆明さん	3/13	83歳	箱 根

Quiz クイズ

正解者の中から抽選で3人の方に図書カードをプレゼントします。

【問題】1,365人の卒園生を送り出し、65年の歴史に幕を下ろした「〇〇幼稚園」。3月23日の閉園式、思い出を語る会では、地域の人たちが集まり幼稚園の思い出に花を咲かせました。

この〇〇に入る文字を教えてください。

応募方法 はがきに答え、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、応募してください。
※町内在住の方のみ、1人1通応募できます。
（町ホームページからも可）

応募期限 4月10日(月) 当日消印・着信有効

応募先 〒250-0398 箱根町企画課

3月号の解答 「はこねっこ」

当選者 渡辺 裕美さん（仙石原）

平田フジエさん（木 賀）

諏訪部 智さん（宮城野）

★当選おめでとうございます。

社会教育センター図書室から

《4月23日は「子ども読書の日」です》

子どもたちが読書に親しむために、ボランティアの方々や先生方が園・学校などで読み聞かせをしてくださっています。社会教育センターでは、読み聞かせ用に大型絵本の貸し出しをしています。詳細は職員に問い合わせてください。

「くだものいろいろくれんぼ」

いしかわこうじ(作・絵) ポプラ社

黄色くておさるさんが大好きなくだものは何？穴のあいたページをめくると、次々とくだものが出てくる、楽しいしかけ絵本です。

「くまのコールテンくん」

ドン・フリーマン(作) 偕成社

デパートのおもちゃ売り場にいる、熊のぬいぐるみのコールテンくんは、早く誰かに自分をうちに連れて行ってくれないかなあと思っていました。ある朝、ひとりの女の子がやってきて…

移動図書館つつき号 巡回予定表

場 所	日 時	
役場本庁駐車場	4/14(金)・28(金)	12：35～12：50
湯本小学校	4/14(金)	10：05～10：20
	4/28(金)	13：00～13：30
湯本幼児学園	4/14(金)・28(金)	13：50～14：20
町社会福祉協議会		14：30～14：45
さがみ信用金庫湯本支店前	4/12(水)・26(水)	14：50～15：05
箱根幼稚園		9：20～9：40
畑宿寄木会館		10：00～10：15
湯本茶屋（静観荘駐車場）		10：30～10：45
山崎集会所	4/13(木)・27(木)	11：00～11：15
箱根の森小学校		10：10～10：30
旧温泉幼稚園		13：50～14：05
姫之湯		14：15～14：30
強羅向山公園駐車場	4/5(水)・19(水)	14：45～15：00
宮城野保育園		15：10～15：40
さくら館	4/5(水)・19(水)	10：45～11：00
宮城野公民館		11：10～11：25
箱根中学校	4/19(水)	13：05～13：20
元箱根集会所	4/5(水)・19(水)	13：45～14：00
箱根集会所		14：10～14：25
仙石原小学校	4/7(金)	10：00～10：15
	4/21(金)	13：00～13：30
アレンジメントケア箱根仙石原	4/7(金)・21(金)	13：40～13：55
仙石原幼児学園		14：10～14：40
仙石原文化センター		14：55～15：10

※巡回予定は変更になる場合があります。

照会先 社会教育センター ☎82-2694



学校での問題や教育に関する相談は教育委員会内の教育支援室 ☎85－7776へ！



● 催 し ●

歩く会 北条の城とつり橋コース 【16km】【健脚コース】

日 時 4月10日(月) 9時20分
(中止の場合は15日(土))
集合場所 箱根峠エコパークینگ 山中
城址～三島スカイウォーク～錦田
一里塚～三島大社※帰路 三島駅
(静岡県) J R利用
会 費 500円(保険料他)
※初参加の方は別に500円が必要
です。

照会先 箱根町歩く会会長 村上東司
☎85-6788
※当日開催の有無は☎85-6788で確認し
てください。音声メッセージが流れます。
電話がかけられる時間は、前日の17時から
当日の9時までです。

普通救命講習

日 時
①普通救命講習Ⅰ
4月16日(日) 9時～12時
②普通救命講習Ⅱ
4月21日(金) 9時～13時
内 容 自動体外式除細動器 (A E D)
を用いた心肺蘇生法および止血法
など (②は実技と筆記の効果測定
を含む)
場 所 消防本部体育訓練室
対 象 町内在住 (中学生以上)・在勤の
方
定 員 各20人 (申込順)
その他 修了者には修了証を発行します。
※他にもさまざまな応急手当普及講習の
方法がありますので、問い合わせしてくだ
さい。
申込・照会先 消防署警備課救急係
☎82-4511

箱根路 森林浴ウォーク2017

日 時 5月21日(日) (小雨決行)
・受け付け8時～ ・スタート9時
コース
・芦ノ湖一周コース (21km)
・箱根湿生花園コース (15km)
※この2コースは、当日の申し込みも受
け付けます。(先着200人、参加費1,500円)
・芦之湯・石仏コース (13km)
※このコースは、箱根関所まではガイド

付の集団歩行、箱根関所からゴールまで
は自由歩行となります。
参加費 1,000円 (中学生以下は無料)
申込方法 町立公共施設などで配布して
いるパンフレットの払込取扱票に
より、4月28日(金)までに最寄りの
郵便局で参加費を払い込んでくだ
さい。
4月19日(水)までに申し込まれた
方は大会ガイドブックに名前が掲
載されます。

申込・照会先 箱根路森林浴ウォーク実
行委員会 ☎85-7601

● 案 内 ●

身体障がい者 更生相談会

日 時 4月10日(月)13時～15時
(受け付けは14時まで)
場 所 小田原市保健センター
(小田原市酒匂2-32-16)
内 容 肢体不自由障がい者の補装具交
付、修理相談
※希望する方は4月7日(金)までに連絡し
てください。
照会先 福祉課 ☎85-7790



福祉相談会

日時・場所
・4月13日(水)役場分庁舎 4階第7会議室
(☎85-7790)
・4月27日(水)さくら館 (☎85-0800)
いずれも10時～12時
対 象 身体・知的・精神障がい者およ
び家族の方
内 容 社会福祉士など専門家による面
接相談、電話相談
照会先 福祉課 ☎85-7790

小田原保健福祉事務所 各種相談日

○エイズ相談・検査
4月19日(水) 9時～11時
○精神保健福祉相談
4月4日(火)・13日(水)・18日(火)・27日(水)

13時30分～16時30分
○認知症相談
4月14日(金)13時30分～16時30分
○療育歯科相談
4月27日(水) 9時～11時30分
※予約制です。相談を希望する方は、前
日までに連絡してください。
照会先 小田原保健福祉事務所保健予防
課 ☎0465-32-8000 (内線3237:
療育歯科相談・内線3242:その他
の相談・検査)

2017箱根町民ゴルフ大会

日 時 6月7日(水)
場 所 箱根カントリー倶楽部
プレーフィ 13,740円 (キャディ付、税
込、食事代別)
参加費 4,000円 (パーティ、賞品代等)
申込方法 住所、氏名、生年月日、電話
番号を明記して5月9日(火)までに
FAXで申し込んで下さい。
申込先 箱根町ゴルフ協会事務局 (川口)
FAX0460-83-7856 ☎090-5313-1114
※各地区の担当役員の方に申し込んでも
結構です。
◎各地域担当役員
・湯本地域 (後藤) ☎85-5323
・温泉地域 (高波) ☎82-2374
・宮城野地域(諸橋) ☎87-4135
・仙石原地域(勝俣) ☎84-8495
・箱根地域 (三浦) ☎090-2652-2351
キャンセル 5月31日(水)以降のキャンセ
ルにつきましては、参加費相当額
をいただくこととなります。



一般曹候補生(春試験) 募集

応募資格 平成30年4月1日現在、18歳
以上27歳未満の方 (今回は高校生
の受験は不可)
受付期間 5月12日(金)まで
1次試験 5月27日(土)
その他 2次試験日、合格発表、入隊時
期などについては、問い合わせて
ください。
照会先 自衛隊小田原地域事務所 小田
原市栄町1-14-9 NTビル3F
☎0465-24-3080

すくすくキッズコーナー

照会先 子育て支援課 ☎85-9595

◆4か月児健康診査／10か月児健康診査
日 時 4/10㊦12:40～13:00受け付け
対 象 4か月児：平成28年12月生まれの乳児
10か月児：平成28年5月生まれの乳児
持ち物 母子健康手帳、問診票、歯ブラシ(10か月児のみ)
◆1歳6か月児健康診査／3歳6か月児健康診査
日 時 4/10㊦13:00～13:20受け付け
対 象 1歳6か月児：平成27年10月生まれの幼児
3歳6か月児：平成25年10月生まれの幼児
持ち物 母子健康手帳、問診票、歯ブラシ
◆2歳・2歳6か月・3歳児歯科健康診査
日 時 4/14㊦13:00～13:30受け付け
対 象 平成26年3月・9月、平成27年3月生まれの幼児
持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ、歯科保健カード
◆育児教室 (たんぼぼの会)
日 時 4/18㊦9:45～11:45
対 象 7か月～3歳までの乳幼児とその保護者
※1週間前までに電話で申し込んでください。
◆離乳食教室 (さくらんぼ教室)
日 時 4/20㊦13:30～15:00
対 象 3～18か月頃の乳幼児とその保護者
※1週間前までに電話で申し込んでください。
○場所はいずれもさくら館です。

やまなみ荘コーナー

照会先 福祉課 ☎85-7790

●趣味の教室
書 道 4/7㊦・21㊦10時～12時
絵手紙 4/13㊦・27㊦10時～12時
対 象 各教室とも町内在住の60歳以上の方
※開催日が変更になる場合があります。
●健康相談
日 時 4/21㊦13時～13時30分受け付け
内 容 健康管理、生活習慣病予防、食事指導、血圧測定
など
対 象 町内在住の60歳以上の方

休日急患 (医科)

当番医は変更になる場合がありますので、必ず消防署
(☎82-4511) に確認してください。
診療時間 9:30～17:00

当番日	当番医	所 在	電話番号
4/2	箱根リハビリテーション病院	仙石原	84-9111
9	郷医院箱根小涌園診療所	二ノ平	82-2672
16	土屋医院	湯 本	85-5034
23	仙石原永井医院	仙石原	84-8295
30	元箱根木村医院	元箱根	85-1117

※4/29㊦は小田原市休日夜間急患診療所 (小田原市酒匂2-32-16/☎0465-47-0823) を利用してください。診療時
間は8:30～11:30、13:00～15:30、18:00～22:00です。

旬を知っておいしく食べよう♪
栄養満点！旬レシピ

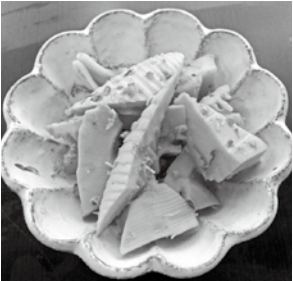
たけのこの 土佐煮

たけのこには、孟宗竹、破竹、真竹
などがあり、「筍」という漢字は、竹が芽生えて
から旬 (10日) が過ぎると竹になるからといわれて
います。他の野菜と比べるとたんぱく質やカリウム、
食物繊維がやや多いです。

生のたけのこは、ずんぐりと重みがあり、穂先は
黄色から黄緑、根本が濃い赤色になっていないもの
を選びましょう。

●材料 (4人分)

ゆでたけのこ 400g
★だし汁 600cc
★酒 大さじ2
★みりん 大さじ2
★しょうゆ 大さじ2
削り節2パック (10g程)



●作り方

- ① たけのこは、食べやすい大きさに切る。
- ② 鍋に★と①を入れて強火にかけ、25分くらい煮
詰める。
- ③ ②に削り節を加えて全体にからめ、器に盛る。
※時間がある時は、火から外して1時間程おき、再
度火にかけてひと煮立ちさせるとより味がしみ込む。
■この時期は、店頭に生やゆでたけのこが並ぶので、
自分で茹でるなどして、旬を感じてみませんか。

今月の‘旬’

たけのこ、小松菜、湘南ゴールド、まあじ、さくらえ
びなど

🍷🍷🍷🍷 毎月19日は『食育の日』🍷🍷🍷🍷

箱根町指定事業者用ごみ袋取扱店

店 名	住 所	電話番号
ホームセンターヤマダ	宮城野842	87-6642
デイリーヤマザキ箱根強羅店	強羅1300-556	82-2624
原謙吾商店	二ノ平1067-2	82-2675
ファミリーマート箱根仙石湿原店	仙石原817-446	86-3905
エーコープ仙石原店	仙石原238	84-8361
(有)箱根美掃	仙石原433	84-7868
(有)尾張屋商店	箱根162	83-6345
平井商店	元箱根50	83-6235
仙石運送(有)	仙石原376	84-8328
青山産業(株)箱根店	湯本94-5	85-7731
セブンイレブン箱根仙石原店	仙石原11-1	84-3866
箱根購買事業(株)	湯本211-1	85-7534
佐藤商店	宮城野356-1	82-3822
(有)箱根清掃公社	宮城野921-13	87-6121
かのや渡辺商店	元箱根23	83-6538
セブンイレブン箱根仙石原北店	仙石原373-1	84-7087
照会先 環境課		☎85-9565

夜間診療ができる病院などについては、消防署 (☎ 82-4511) に問い合わせてください。

住民の方は窓口で申し出れば、町立観光施設・郷土資料館の入館料が無料になります。

ふれあいひろば

●町ホームページ内「写真ニュース」でも地域的话题を配信中！

かわいいおひなさま

● 3 / 3 (宮城野保育園)



宮城野保育園にてひな祭り集会およびお誕生日会が開催されました。三人官女を前に3月に誕生日を迎える園児がおひなさまになりました。とてもかわいいですね。桃の節句はとても晴れやかな春を感じるひと時でした。

すすき草原の紅と黒

● 3 / 9 (仙石原すすき草原)



春のすすき草原は、山焼きの炎の紅や、その後の黒といった秋とは違う色を見ることができます。この山焼きによって秋には銀色金色の美しいススキが辺り一面に広がります。

卒業の記念に箱根のおもてなしを

● 3 / 6 (元箱根 山のホテル)



町立小学校3校の6年生を対象に山のホテルにて卒業記念会が行われました。稲本支配人からおもてなしの心について講話があり、その後に、はこねスイーツと紅茶を頂きました。中学入学の前に卒業の思い出に、そして箱根町の観光業やおもてなしを知る良い機会となったことでしょう。

姿勢をただして

● 3 / 13 (旧温泉幼稚園)



バレエは良い姿勢を保つことで美しさが際立ちます。お母さんたちも一緒にきれいに踊ります。旧温泉幼稚園でのバレエはこの日が最後となりましたが、みんな新たな場所でも堂々ときれいな姿勢でがんばろうね☆

☆1〜4歳児が対象です。お子さんが一人で写っている写真を企画課に郵送またはEメールで提出してください。(メッセージ「30字まで」と保護者氏名、子の名前・続柄、住所、電話番号を明記。任意の用紙可)



わが家のアイドル
小杉直輝くん (2歳9か月)
哲さん、真由美さんの長男(仙石原)
やんちゃで困る反面、お手伝いや妹の面倒も見てくれるやさしいお兄ちゃんでもあります

町の人口と世帯

ー 3月1日現在ー

●人口 11,588人
男 5,552 女 6,036
●世帯 6,114

環境先進観光地
一箱根



Consentを
こまめに抜いて待機電力をカット！
みんなでシェアして、低炭素社会へ。